

平成 25 年 2 月 19 日

まちづくり市民会議 事業づくり部会の進め方

■ **目的:** 市民の目線で市の課題を洗い出し、課題解決のための様々な事業を提案すること

■ **成果物:** 来年 6 月末までに、課題解決のための事業を提案

【具体的な成果物】ワークシート、理由書

■ 役割

部会メンバーの互選でグループリーダー、サブリーダーを決めてください。

グループリーダーから 1 名、市民会議全体の会長を決めます。

- グループリーダーの役割: 会の進行、会の招集、その他部会の代表として
- サブリーダー: リーダーを補佐する
- ファシリテーター: ワークショップ等の部会内で議論を進める時の進行をします(市民協働課職員)
- 記録係: 議論を記録する(事務局)

■ 部会の進行

部会メンバーで議論し、事業をつくるためのワークシートを完成させます。

1. アプローチする課題を定める(キーカード(主要問題)を設定)

今後、検討して行く課題を絞り込み、下記図の「キーカード(主要問題)」を決定します。

【「キーカード(主要問題)」の例】

- ・ バスが利用しにくい
- ・ 教師の意識格差が大きい
- ・ 子育てに孤独感を感じる親が多い
- ・ いじめ問題がある
- ・ 親の教育意識が低い
- ・ 子どもたちが地域を知らない

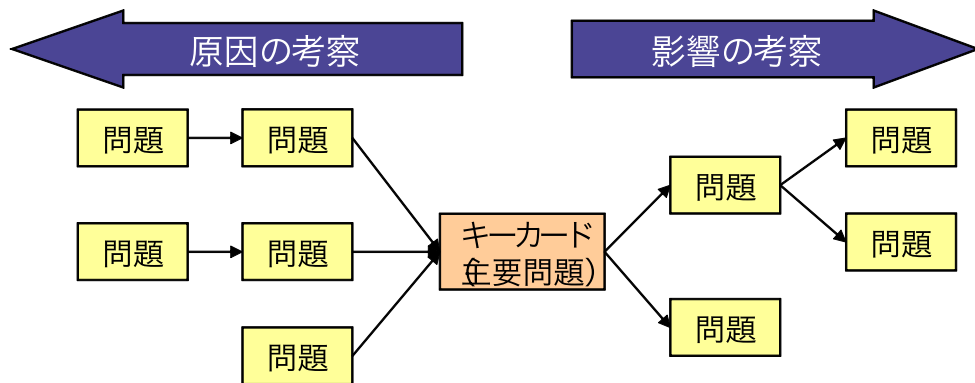
【検討方法】

- ① 前回ワークショップ結果の共有

- ② 委員発表
出た意見(課題)をポストイットに書いていく
- ③ ①、②中から課題を選ぶ話し合い

2. 課題を深める

アプローチすべき課題を深めるワークショップを実施します。下記の図を完成させます。



3. 目的(目指す姿)を定める

2において制作した図をもとに、どの目的を定めるのか決定します。

4. その課題解決、目指す姿に向けた研究

委員が先進事例や文献を調査、必要ならば先進地視察を実施

5. 事業を構築する

- 1) 主体
- 2) 必要な予算
- 3) 時期
- 4) 場所
- 5) 内容

6. スケジュール

作業	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
グループ分け	■						
1課題決定		■					
2課題を深める			■				
3目標を定める			■				
4研究					■		
5事業構築					■		
全体発表会						■	
市民向け発表会							■
市長へ提言							■

※ 全体会は毎月第3火曜日に開催します。全体会では部会に別れて議論してもらいます。

※ 全体会で結論に至らなかった場合は、部会の皆様のご判断で次回全体会までに、会議を開き結論を導いてください。

※ 別途部会を開催する場合は、事務局へお知らせください。場所の確保、欠席者への連絡、資料印刷等を行います。